

年間授業計画

高等学校令和5年度（1学年用）教科 国語 科目 現代の国語

教科： 国語 科目： 現代の国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

使用教科書：（ 探求 現代の国語 桐原書店 ）

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言語がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、言語文化の担い手として、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な、言葉の使い方や情報の扱い方、現代の国語に関することや読書など、国語の知識や技能を身に付ける。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようにする。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方や考え方を広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深める。また、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
1 学 期	A単元体験と思索 ふしぎと人生（河合隼雄） 読書は必要か？複数の文章と資料から考える（徳村弘） 【知識及び技能】 語句の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】資料のグラフと新聞記事の情報を読み取る。筆者が考える読書の意味を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】読書の必要性について自分なりの答えまた、読書の意義についてグループで話し合う。	・指導事項ふしぎと人生（河合隼雄） 本文の構成と内容を理解し、筆者の主張を読み取る。「自然科学」的な見方と「物語」的な見方の対比を見抜き、主張の書かれ方に注目する。 読書は必要か？あなたの「世界」を変えるかも（徳村弘） 本文を精読し、言葉の働きとその重要性、筆者が考える読書の意味を理解する。 ・教材教科書 三訂版 TOP2500 など			○	【知識及び技能】 本文中の漢字や語句の意味について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 対比を見抜くとともに、筆者の主張を的確に読み取り、理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関心をもち、主体的に内容を理解しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	B単元言語・表現 言葉の力（大岡信） C単元科学・身体 サイボーグとクローン人間（山崎正和） 【知識及び技能】 語句の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】筆者の主張を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 「言葉の力」について感じたことをまとめ、発表することができる。	・指導事項 言葉の力（大岡信） 「ささやかな言葉」こそが「感動」を与えるという筆者の主張を読み取る。 サイボーグとクローン人間（山崎正和） サイボーグとクローン人間の製作上の違いを理解し、研究の現状を把握する。サイボーグが人間の心のあり方にも影響を及ぼしかねないことを読み取る。 ・教材教科書 三訂版 TOP2500など			○	【知識及び技能】 心身二元論について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 対比を見抜くとともに、筆者の主張を的確に読み取り、理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関心をもち、自分なりに工夫しながら内容をまとめようとしている。	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1

2 学 期	D単元社会・経済経済の論理/環境の論理（岩井克人） E単元社会・個人遅れてきた「私」（若林幹人） 【知識及び技能】 語句の意味を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 対比構造に着目しながら、筆者の主張をおさえる。 【学びに向かう力、人間性等】 環境問題にどう取り組むか、社会と自分との関係について考え直す。	・指導事項 経済の論理/環境の倫理経済学の論理を踏まえた上で、地球温暖化の問題が経済学の論理では解決できないことを理解する。 遅れてきた「私」「私」は共時的、通時的なつながりの「結び目」であることを踏まえ、「私」自身が社会的な存在であることを理解する。 ・教材教科書 三訂版 TOP2500など				【知識及び技能】 本文中の漢字や語句の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文における筆者の主張を十分に理解し、自分なりの言葉でまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ○ 本文の内容に関心を持ち、主体的に内容を理解しようとしている。	○	○	○	13	
	定期考査						○	○		1	
	F単元体験と思索レオーノフの帽子屋（長田弘） G単元社会・経済食の履歴書（湯澤規子） 【知識及び技能】 語句の意味を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 対比構造に着目しながら、筆者の主張をおさえる。 【学びに向かう力、人間性等】 予習や復習を進んで行い、学習内容を次の学習に生かしている。	・指導内容レオーノフの帽子屋「人の生」に関する筆者の捉え方と姿勢について理解する。 食の履歴書 グラフを参考にしながら、私たちの食の風景や胃袋をめぐる問題について、どのように変化してきたのかについて読み取る。 ・教材教科書 三訂版 TOP2500など	○				【知識及び技能】 本文中の漢字や語句の意味について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の主張を的確に読み取り、理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学習を進め、学習内容を次の学習に生かそうとしている。	○	○	○	13
定期考査							○	○		1	
3 学 期	H単元科学・工学A Iの判断（船木亨） I単元歴史・人間歴史は「今・ここ・私」に向かってはいない（内田樹） 【知識及び技能】 語句の意味を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 対比構造に着目しながら、筆者の主張をおさえる。 【学びに向かう力、人間性等】 予習や復習を進んで行い、学習内容を次の学習に生かしている。	・指導内容 「A Iの判断」 A Iの判断の特徴について、人間の判断との比較を通して理解する。 歴史は「今・ここ・私」に向かってはいない歴史の流れにおける「今・ここ・私」が、歴史の無数の転軸点において偶然に選択され出現したものにすぎないことを理解する。	○			【知識及び技能】 語句の意味について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 対比を見抜き、筆者の主張を十分に理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関心を持ち、学習内容を次の学習に生かそうとしている。	○	○	○	15	
	定期考査						○	○		1	
											合計
											70